



ツツジと新緑がまぶしい
関八州見晴台登山道

東京清掃労働組合退職者会機関紙

清友

No.105

2018年5月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



憲法集会

9条改憲NO! 平和と いのちと人権を!



憲法改悪の動きが強まる中、5月3日、有明防災公園で「憲法集会」が開かれました。昨年を上回る6万人が参加(退職者会も昨年を上回る15人)、全国各地250か所でも集会が行われ、憲法改悪を許さないという強い想いを共有しました。

開会挨拶で主催者の高田健さんは「日本の崩壊現象が起きている。公文書改ざん、隠ぺい、自衛隊の文民統制不能など異常事態だ。安倍政権は戦後最低最悪内閣だ。辞めないうなら、我々自身の力で倒すしかない。」と語り、メインスピーカーの竹信三恵子さん(元朝日新聞論説委員、和光大教授)は、「戦前の日本は戦争し

続け、戦費は莫大だった。9条の歯止めを外したら、野放図に軍事費が増加し、社会保障費は削られる。改憲は国民全体が貧困に陥るかどうかの問題だ。」と警告を發しました。政党や各運動体に続き、高校生平和大使や朝鮮高校無償化を求める東京朝鮮高校生の訴えや、「市民連合」諏訪原さん(25歳)の連帯挨拶など、若い人が未来に向けて力強い発言をしました。

そして、「安倍9条改憲NO!署名」は現在1350万筆集まっていることが報告され、会場は大きな拍手に包まれました。 私たちは、安倍政権を確実に追詰めています。安倍退陣へ向けて闘い続けましょう。

お花見 ウォーク

宿場町松戸の花と歴史散歩 歴史の痕跡と水戸徳川の粋を訪ねる



松戸駅に集合 / 自己紹介



戸定歴史公園 / 満開の藤を満喫



戸定邸表座敷にて賓客気分

松戸はダサイ街？素敵な街？

今年のお花見ウォーキングは松戸。市民の松戸観は、①交通の便がよく、その割に家賃や土地が安い、②松戸駅周辺は買い物に困らない、③子どもを育てる環境が充実、④ラーメン激戦区、⑤自然がいっぱい。便利だけどダサイ街の印象？

4月26日10時、松戸駅に16人集合。自己紹介の後、松戸在住工藤さん（渋谷）の案内により、水運で栄えた江戸川べりや旧

水戸街道沿いに宿場町の痕跡を見聞。立派なお寺の多いことが松戸宿の繁栄を物語っています。

江戸川の氾濫から街を守るため掘られた坂川をめぐり、戸定歴史公園へ。旧松戸城跡に立つ戸定邸への坂道は、強い日差しの中を2時間近く歩いた後には少々きつく、戸定邸見学前のお昼にホッ。新緑に囲まれた緑陰でひるげるお弁当に無上の喜びを感じられるのは、引

退人生の極みですね。

戸定邸は、水戸徳川最後の藩主で16代將軍を約束されていた徳川昭武（慶喜の弟）の別邸、まさに百年名家です。徳川慶喜と水戸徳川がどのよう明治維新を迎え、明治期を過ごしたのか想起でき、粋を地でいく生活ぶりがしのばれました。異常気象のせいでツツジもほぼ終わっていましたが、戸定歴史公園のフジが満開。楽しいミニツアーになりました。松戸は素敵な街でした。

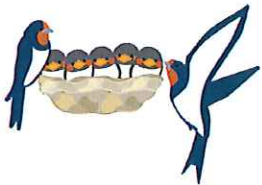
6月15日

第11回定期総会 10周年記念式典

既にご案内を差し上げていますが、6月15日に第11回定期総会と10周年記念レセプションを開催します。

2008年の再建から10年、会員数も再建時の2倍を超えました。もっともっと組織を大きくしていきたいと思っています。そのために、記念となる定期総会とレセプションで、これからの活動へ向け弾みをつけたいと思います。

記念レセプションのパーティは椅子席にしました。立食と違いゆっくりできますので、じっくりと懐かしい話してもできるのではないのでしょうか。定期総会との通しでは体力的にきつという方は、レセプションのみの参加をお勧めします。是非、参加ください。



ギゾウ、ネツゾウ、アベ・シンゾウ

国家権力の私物化許さない!

4・14国会正門前行動に3万人

「ギゾウ（偽造）」「ネツゾウ（捏造）」など森友・加計疑惑をはじめ、国家権力の私物化と民主主義破壊への道を突き進む安倍政治に終止符を打とうと、4月14日、「安倍政権は退陣を！あたりまえの政治を市民の手で！国会正門前行動」を行われ、

木曜行動で森友学園疑惑追及

3月中旬から始まった「森友学園疑惑徹底追及！安倍退陣！」を求める国会前行動は、4月から毎週木曜行動として続けられ、多い

日は5千人もの人が「安倍政権退陣」「みんなの力で政治を変えよう」と訴えています。退職者会も連日参加し闘いの一翼を担っています。

3万人が参加しました。連帯挨拶で金子勝立教大大学院教授は「歴代総理で最も愚かで危険なのが安倍だ。公文書の改ざん、隠ぺいは、民主主義の基本構造を破壊する。こんなことが許されたらどんな巨悪も不正も腐敗も正当化される。断じて許せ

ない。」と訴えました。この日の行動は2部に分かれ、若者が国会をした後半では、国会正門前道路に人があふれ出て、夜まで、「安倍はやめる！」「国家の私物化許さない！」とのコールが続きました。



森友学園疑惑追及 4.5 木曜行動



森友学園疑惑追及 4.12 木曜行動



安倍退陣! 4.19 総がかり行動



森友学園疑惑追及 4.26 木曜行動



安倍退陣!あたりまえの政治を! 4.14 国会正門前大行動

関東上空でオスプレイの飛行訓練が

4月13日、「オスプレイの横田基地配備反対!学習決起集会」が立川市民会館で開かれ、東京新聞論説兼編集委員の半田滋さんが講演しました。

半田さんは「米海兵隊機で最悪の事故率（日本政府も認めた）のオスプレイが横田に配備されると、関東一円がオスプレイの訓練区域になる。木更津で全国のオスプレイ修理が行われ、オスプレイが飛び交う。関東でこそ、オスプレイ反対の闘いを強化すべき」と話されました。

オスプレイの横田基地配備反対! 学習決起集会
主催: 東京平和運動センター・三多摩平和運動センター

講師の東京新聞論説委員 半田滋さん



日比谷 メーデー



「こうだ労働組合がある！」

真夏かと思わせるような暑さの中、日比谷メーデーが開催され、約7千人が結集しました。式典開会のパフォーマンスに青年部が登壇するなど、東京清掃は今年も中心的役割を果たしました。

日比谷メーデーの特徴は、資本の不法・不当行為と闘う仲間の連帯の場であることです。「そうだ労働組合がある！」のプラカードを掲げたファイリ

ピン人労働者、非正規差別と闘う郵政労働者等が怒りをあらわに資本の横暴を許さず闘う姿勢をアピールしました。退職者会は22人参加（写真は21人）、東京清掃本部・青年部と一緒にの梯団で退職者会旗を高く掲げ、全参加者が元気を鍛冶橋まで行進しました。



中央メーデー



4月28日、中央メーデーが代々木公園で開催、退職者会は代表参加で対応しました。

ステージが会場の真ん中に設営され、四方から見える構造で斬新さをアピールしましたが、政党代表が招かれず、式典も1時間未満で終わってしまいました。お祭り気分が一層顕著になったメーデーでした。